

国際ロータリー第2510地区文献資料室備付貸出し資料

ビ デ オ ※複製 DVD もご用意しております。

No.	タ イ ト ル	内 容	時 間
1	ようこそロータリーへ	新会員の為のロータリー入門。	25' 00
2	平和の為の財団	ロータリー財団の全般的解説。	22' 45
3	ロータリー財団	奨学金、補助金制度の実際の運用ぶりとその成果について判りやすく解説。	17' 12
4	それはあなたに始まる	会員増強の必要性と増強の具体的方法を説明。	14' 55
5	最も重要な人物	新会員情報に適。四大奉仕を各々解説。	33' 05
6	相違が生じるか	広報活動の意味・価値・目的等について、その必要性を説明。	14' 50
7	世界社会奉仕	困窮している国々の生活向上のために各国のRCが協力している様子を紹介。	16' 18
8	The Boys of 1905 1996年	ロータリークラブ誕生と歴史。 (但し、全編英語解説)	18' 20
9	ロータリー青少年 指導者養成プログラム	青少年の指導力の育成に助力する地区計画の概要。	18' 03
10	門は開かれている	青少年交換留学プログラムの紹介。	11' 00
11	ロータリー入門	新会員の為のロータリー紹介。	45' 00
12	ロータリーの歯車たち	第2520地区のロータリアンの活動する姿を通してロータリーとは何かを訴えるPRビデオ。	30' 00
13	約束を果たす道	世界社会奉仕化のさまざまな部面を研究。	18' 00
14	ロータリー紹介 1988年	奉仕の四大部門及びR財団のプログラムを浮きぼりにするもの。	23' 00

No.	タイトル	内 容	時 間
15	ザ・ロータリアン： 善意の歴史	ザ・ロータリアンとレピスタ・ロータリアの紹介に始まり、その利用に及ぶ。	25' 44
16	We are the guardians —人類の共有財産地球 を守ろう— 1990年	国際ロータリーの提唱した地球環境保護をテーマにした作品。地球環境を破壊する有害物質の放出、熱帯雨林の伐採、人口増加、酸性雨の現状を紹介。この問題に対する認識を深めて、行動を起こすよう呼掛けている。	23' 08
17	ロータリー・インフォ メーションマニュアル	全4巻5章からなるロータリー解説ビデオ。 第1巻 第1章 「ロータリー発展史」 第2章 「ロータリーとは」 第2巻 第3章 「ロータリーの組織と規定」 第3巻 第4章 「ロータリーの委員会活動～クラブ奉仕」 第4巻 第5章 「ロータリーの委員会活動～四大奉仕」	10' 00 9' 00 22' 00 19' 00 28' 00
18	ポール・ハリスの生い 立ちと信念	ロータリーの理念をポール・ハリスの生い立ち（少年時代、放浪時代、弁護士時代）を通して、ロータリーが形成される様を描くロータリー入門書。	28' 00
19	われらのつとめ 四つのテストとは何か	あるロータリアン医師の奉仕とは何かを四つのテストの実践を通して、明るい社会作りの様を、山内 明、山本 学、圭、兄弟主演による映画。	25' 10
20	「シルバーライフのニ ューデザイン」高齢化 社会なんて怖くない	シルバー・ライフ、老人病の問題、シルバー・ビジネス等の高齢化時代の諸問題を中心に老後の生き方の心構えについてのビデオ。72歳の二葉あき子も元気に顔見せ。	30' 00
21	ROTARY SPOKEN HERE	ロータリーに精通することによって、その任務を容易にするためのロータリーの案内書、出版物（30冊以上）、視聴覚機器とソフト、供給品カタログ等をパンフレット方式で紹介。	14' 00
22	水漫々…… 米山梅吉その生涯	米山梅吉の生涯をポール・ハリスのそれとだぶらせながら映像化したもの。	46' 30
23	堅固な財団 1989年	1988-90年度のロータリー財団管理委員長エドワードF・カドマン博士の講演に基づいて、ロータリー財団の歴史とそのプログラムを説明する。感動で有益なビデオ。	22' 00
24	はるかなるネパールの村へ ～愛の使用済み 切手運動～	ある医師の呼びかけで始まった使用済み切手運動についての作品。国内のボランティアによる収集と整理活動とその資金によってのネパール国内のボランティア医療活動とそれによって目覚めていくネパールをドキュメンタリーに表現。	23' 30
25	HBC環境保全 キャンペーン	如何に日常の中で自然と共存するか、またその重要性を訴えている。（札幌RC会報の記事を基にHBCテレビが制作・放送されたものを当地区環境保全委員会で編集）	30' 00

No.	タイトル	内容	時間
26	HBC環境保全 キャンペーン ～自然と語ろう～	No. 25の原版。HBCテレビで放送されたものの完全収録版。	43' 00
27	Look Beyond Yourself 1991年	ラジェンドラ K. サブー 1991-92年度R I 会長からのメッセージ。 (1. 英語 2. フランス語 3. ドイツ語 4. イタリア語 5. 日本語 6. 韓国語 7. ポルトガル語 8. スペイン語 9. ロシア語 各約8分)	70' 00
28	飛び立つ用意が完了	日本と米国で実行し成功を収めた財団奨学生適応指導セミナーの例が録画されている。	12' 00
29	ロータリーニュース ネットワーク I 1991年	ロータリー世界の隅々から様々な興味あるニュースを収録。ホンジュラスの人達に歩く喜びを与えているジャイパー義足、バングラデシュの養魚プロジェクト等。	21' 00
30	ロータリーニュース ネットワーク II 1992年	No. 29の第2巻。プロジェクト T. R. E. E. S. を通じて農林業を習うハイチの人達、財団学友 緒方貞子 国連難民高等弁務官の話等。	16' 50
31	ロスアルトス物語	アメリカのあるRCが直面したエイズ問題の実話。例会プログラムに最適。	吹替版 22' 00 字幕版 31' 00
32	シェア・システム	ロータリー財団寄附金の用途に対して新しく導入された制度について。	10' 00
33	手作り演劇 「ロータリー誕生」 1993年	甲府シティRC会員の手作りによる演劇例会。 一幕二場 第一場「若き日のポール・ハリス」 第二場「ロータリー・クラブの誕生」	40' 30
34	R I 2770 地区インターアクト 年次大会記念講演 「誠の幸福は人助けから」	大宮西RC会員 関 實さん（医師）の1992-93年度R I テーマに則った講演を収録。	57' 20
35	財団法人ロータリー 米山記念奨学会	米山記念奨学会の誕生から現況までを説明。 新会員の教育プログラムに最適。	14' 20
36	ロータリーの歴史と伝統を守る会のあらし	1988年フィラデルフィア国際大会で、国際ロータリーの後任親睦団体として結成された当会の紹介。	11' 22
37	憶えていて下さい ～ロータリー・ 災害の救援～	1993年7月の北海道南西沖地震に対するロータリーの災害救援を通じ、ロータリーの心のあり方を問う当2510地区制作のビデオ。	30' 00

No.	タイトル	内容	時間
38	友愛の楽しみ	現代的なテレビ・マガジン風のビデオで、インターアクターになりそうな人たちにインターアクトを広報するもの。米国、ブラジル、タイにおけるインターアクト・プロジェクトが特集されている。	8' 00
39	渋沢栄一翁と RCの職業奉仕 1994年	「道徳経済合一」の信念を貫き通した渋沢栄一翁と、ロータリーの創始者ポール・ハリスの信念とその背景を説明。	24' 26
40	あした	地球環境破壊が進む中、自然を守るために努力を続ける人たちの姿を描いたもの。	49' 46
41	活動するロータリー 災害救援活動 1993年	世界各地のロータリアンが、ボスニアとクロアチアの難民や流民の窮状に応えたり、米国、フロリダを襲ったアンドリュー台風の被災者を援助したり、ロシアの飢饉に苦しむ家族に食糧と供給品を輸送したりする活動を記録したもの。	15' 00
42	活動するロータリー 保健と治療 1993年	ロータリアンが、特に、開発途上国において、どのようにして健康管理と教育を向上させているかを描く3大陸の三つの例を紹介したもの。	15' 00
43	活動するロータリー ボランティア 1994年	他の人々の生活を向上させるために自分の専門技術を生かしているロータリアンの努力を描いていたもの。救援組織“Heart to Heart”を設立した米国カンザス州オレイズのロータリアン、また、ポルトガルで広く社会奉仕に従事したロータリアン夫妻が描かれている。	16' 00
44	ロータリーの概観 1993年	このビデオは、特に、ロータリアンになりそうな人を対象に、会員身分に関する情報を多面的に、楽しく分かりやすく紹介している。クラブの会員増強や広報にも役立つ優れたビデオ。	6' 00
45	ロータリー財団： ロータリーの 国際的ビジョン 1992年	ロータリー財団の人道的、教育的プログラムの概要を感動的に描いたもの。	15' 00
46	人類は大地に属する	地球環境問題と、それに取り組む世界のロータリークラブの活動ぶりを紹介。	10' 03
47	ローターアクトの活躍	ローターアクトクラブの全般的解説。	9' 20
48	インターアクトー 奉仕の仲間	1962年インターアクトクラブ結成から、今日までの発展と活動ぶりを紹介。	9' 35
49	広報：活動している ロータリーのイメージ	地域社会がロータリークラブを理解するための広報の必要性について説明。	13' 55

No.	タイトル	内 容	時 間
50	奉仕の物語	ロータリーの基本概念。新入会員向け。	13' 34
51	ロータリー栄光の時 1989年	ポリオプラスの感動的プログラムの紹介。	23' 06
52	THE POLIPLUS STORY 1986年	ポリオワクチンの配布に寄与するロータリークラブの活躍。	14' 00
53	輝けロータリアンー 習志野中央R C チャーターナイト 1987年	チャーターナイトの様子を交えながらロータリークラブの活動内容を地域の人達にもわかりやすく紹介。	59' 05
54	<提言の広場> ポリオ撲滅運動の 促進を！	ポリオ撲滅運動に取り組む253地区の様子を座談会形式で紹介。	28' 20
55	「ふくい' 79」 ロータリークラブ の活動を聞く	福井での奉仕活動を地域番組で265地区ガバナーが紹介。	29' 10
56	国際ロータリー第2510地区 1999-2000年度地区大会 「新世紀への架け橋」 本会議の記録	1999-2000年度地区大会の内容	47' 00
57	R Y L A	1959年に誕生したライラセミナーの目的と意義について説明。	14' 20
58	ポール・ハリスの 足跡をたずねて ～没50周年記念～	ポール・ハリス生誕の地“ラシーン”から、始祖が静かに眠る“マウントホープ墓地”までを紹介。「歴史と伝統を守る会」と当委員会共同制作。	25' 00
59	新世代のための ロータリープログラム 1996年	新世代にロータリーの伝統を受け継がせるための具体的なアイデアを特集。	10' 00
60	活動するロータリー 飢餓と栄養 1994年	世界各地のロータリアンが飢餓と栄養不良の窮状に对应している活動を描いている。インドと米国のプロジェクトにスポットライトを当てている。	12' 00
61	活動する国際奉仕 WCSに関する ビデオによる研修 1996年	ロータリアンが国際奉仕プロジェクトを開発、遂行するための四つの基礎的段階を概説。	20' 00

No.	タイトル	内容	時間
62	タイ・ ノンカイRCとの 共同奉仕(WCS)	R I 2510地区世界社会奉仕委員会活動として、タイの子供達へ昼食の供給など、6つのプロジェクトを38の学校と地域社会に対し実施	14' 42
63	Impossible Dream 1995年	Herb Brown アナハイム 1995. 2.20。 ※英語	29' 10
64	1996 R I 国際大会 1996年	カナダ・アルバータ、カルガリー。	8' 00
65	素晴らしきトルコの旅	トルコロータリークラブとR I 第2510地区との交流により、イスタンブール地区の医療改善となったことを記念して、トルコを紹介するもの。(NHK製作)	27' 10
66	東京RCの記録①	R I 第70区 地区年次大会。 (1933年4月29日～5月1日) ※DVDなし	20' 00
67	東京RCの記録②	海外向け紹介ビデオ。 (1938年) ※DVDなし	10' 00
68	1987～88 ウェルカム トゥ フィラデルフィア	R I 会長挨拶、ポリオプラスわれらの挑戦。	36' 30
69	G S E プログラム 1990. 4.20～5.20	R I 第251地区G S E チーム派遣の記録 980地区オーストラリア訪問。(団長 石垣博美氏)	16' 00
70	1985～86 251地区大会	地区大会の記録。 ※ベーター版ビデオ。DVDなし	
71	2510地区 交換留学生 関東地区研修旅行	交換学生 研修旅行の記録。 (1991年10月15日～19日)	62' 00
72	ORLAND Where Opportunity Lives	オーランドに於けるビジネスチャンスについての紹介。 (全編英語解説)	17' 00
73	1992 ORLAND Convention Promo	1992年にオーランドで開催された国際大会に向けてのオーランド紹介プロモーションビデオ。	8' 50
74	1994 Convention Promotion Taipei	1994年に台北で開催された国際大会に向けての台北紹介プロモーションビデオ。	10' 00

No.	タイトル	内 容	時 間
75	1998年国際大会 インディアナポリス	インディアナポリスの街の紹介。 ※前半、音楽レベルが低めですので、再生の際は事前に会場で テストをして下さい。	5' 15
76	1998年インディアナポリス 国際大会 PREVIEW	インディアナポリスの街の紹介。	5' 25
77	ROTARY One (日本語ナレーション)	ロータリー設立、誕生の物語と歴史の紹介。 (設立当時中心) (※ No. 79と同じ物)	20' 00
78	新世代の未来を築く フォーラム 1998-1999 2510地区	「今、ロータリーはどんな行動ができるのか？」 伊藤長英ガバナーの時のフォーラムの記録。 ※静止写真にナレーションをつけたもの。	24' 00
79	最初は一つだった (日本語版)	ロータリー設立、誕生の物語と歴史の紹介。 (設立当時中心) (※ No. 77と同じ物 (ナレーターが違う))	20' 30
80	WCS- スリランカに橋を架ける	2510地区第6分区IM基調講演 (1997. 5. 20)	116' 30
81	よねやまとの絆 2001. 9	(財)ロータリー米山記念奨学会事業を紹介。二人の米山奨学生に密 着取材し、ロータリアンと奨学生の交流を記録。	22' 00
82	米山月間によせて -日本のロータリーと 米山奨学事業	『(財)ロータリー米山記念奨学会』と『よねやまとの絆』のダイジェ スト版。(2002. 6月製作)	20' 00
83	霧の岬 命の診療所	R I 2500地区PGが職業を通し地域に密着した職業奉仕のドキュメ ンタリー。 NHK『プロジェクトX』(2003. 9. 30放送)	40' 00
84	小さな命からの伝言～ 少子高齢化社会への提言～	2002～03年度 2510地区大会記念公演 アグネス・チャン。	83' 30
85	2003～04年度 2510地区大会	ダイジェスト。(2003. 10. 24～25)	34' 00
86	IM 2002～03 第4・5 グループ	「慈愛の種は家庭から」をテーマとしたIMの記録ビデオ。 基調講演 (現代社会における解決法) パネルディスカッション (親業訓練講座) (登校拒否児の訓練) (発達障害児の支援)	

No.	タイトル	内容	時間
87	I M 1999～2000 第10・ 11分区	2000年2月13日、函館国際ホテルで開催されたI Mの記録ビデオ。 ホストは上磯ロータリークラブ。	120' 00
88	2510地区 社会奉仕活動の現状 2001年	2001～02年度、第2510地区社会奉仕委員会製作の地区内奉仕活動 の現状をまとめたもの。	13' 20
89	2005 シカゴ コンベンション プロモ	2005年にシカゴで開催された国際大会に向けてのシカゴ紹介プロ モーションビデオ。	5' 57
90	一人でも多く地雷の被 害から救おう 2003年	カンボジアロータリークリアランド・プロジェクト R I 第2580地区対人地雷の除去に関する特別委員会の活動記録。	16' 00
91	事務局の1日 (映像と音楽のみ)	R I 世界本部と世界各地のR I 国際事務局の1日を、映像と音楽で 内側から紹介したもの。ナレーションなし。	5' 00
92	青少年に対するロータ リーの制約 (ミュージックビデオ) 2004年	世界各地のローターアクト、インターアクト、RYLA、青少年交 換活動を生き生きと描いたもの。ロータリアンやプログラム参加者 の関心を高めるのに最適。	4' 00
93	ロータリーその可能性 (言語なし) 2003年	ロータリー世界の各地で実施されているプロジェクトを紹介する会 員増強用ツール。入会見込者用として最適。	3' 00
94	1つの青空の下で 2001年	ロータリー財団の国際奉仕プロジェクトについてドラマ仕立てで紹 介したもの。	16' 00
95	ニーズに応える 機会と誓約 2001年	ロータリー財団の恒久基金についてわかりやすく説明したもの。	10' 00
96	平和および紛争解決の分野 における国際問題研究のた めのロータリーセンター 2001年	国際問題研究のためのロータリー・センターならびにロータリー世 界平和奨学生プログラムの沿革、理想、および目標について説明。	7' 47
97	ロータリーとは 2003年	ロータリーとロータリー財団の全体像を紹介。ロータリー情報プロ グラムおよび新会員のオリエンテーションに最適。	6' 00
98	ロータリーの沿革 2004年	ロータリーの歴史を簡潔に紹介。	8' 00

No.	タイトル	内容	時間
99	ロータリーボランティア ：手を取りあつて 2003年	他の人々の生活を向上させるために自分の専門性を生かすロータリアンの努力をえがいたもの。エクアドル、フィリピン、インドで実施されたロータリー・ボランティアの活動を集めている。	11' 00
100	ポール・ハリス・ライブ 1942 1995年	1942年のロータリー創始者の執務風景、自宅での暮らしぶり、また自宅でチェス・ペリー事務総長とロータリーについて語り合っている場面などをR I 保存資料から編集したもの。	10' 00
101	地球は宇宙のまほろば 2001年	東京世田谷中央R C - 創立5周年記念。	21' 30
102	国際親善奨学金プログラム 世界平和への投資 2002年	ロータリー財団の最初の教育プログラムの50周年を記念するビデオ。	10' 00
103	人道的プログラム： よりよい世界を築く 2001年	ロータリー財団の人道的補助金プログラムが出資したいくつかのプロジェクトを紹介。(1998年)	11' 00
104	ポール・ハリス・フェロー： 世界中で善行を行う人々 2003年	ロータリー財団プログラムとロータリアンによる証言をまとめたもので、クラブのポール・ハリス・フェローを増やすことを目的としたビデオ。	11' 00
105	ポリオ・プラス：最後の 子供に達するまでの闘い 2003年	ポリオ撲滅を目指すロータリーの活動にスポットライトを当てたビデオ。	4' 00
106	ロータリー財団： 参加しよう 2005年	ロータリー財団の業務を紹介した5つの話を収録。奨学金、マッチング・グラント、ポリオ・プラス、3-H補助金および研究グループ交換にスポットライトを当てたビデオ。	8' 00
107	あなた－ ロータリー財団 2004年	映像と音楽のみの感動的なビデオ。ロータリー財団の援助を受けた世界中の人々の姿を写しています。	4' 00

D V D

No.	タイトル	内容	時間
1	R I 李会長主催 会員増強会議	2008年に開催された李会長主催の会員増強会議の記録。 ・記録編集版 前編 ・記録編集版 後編 ・ダイジェスト版 3枚セット	73' 17 108' 15 29' 55
RVM: ロータリアン・ビデオ・マガジン		世界中のロータリアンによる功績やプロジェクトをドキュメンタリーで定期的に紹介するDVD。クラブ例会での上映や会員候補者へのロータリー紹介に最適。	
2	第1巻 第1号(RVM1.1) 2005年 国際ロータリー	ボスニア・ヘルツェゴビナとカンボジアにおける地雷犠牲者援助活動、津波災害後のタイのプーケット地方の長期的ニーズ、英国のロータリアンが始めた災害救援プログラム、エジプトの地域社会の医療および教育ニーズの改善の話題を特集。	39' 00
3	第1巻 第2号(RVM1.2) 2005年 国際ロータリー	元国際親善奨学生でロータリアンのドリサ・シモンズさんの紹介、米国の子供たちに数学や理科を教える実地教授法、ロシア孤児のための無料の歯科治療、タイのアカ山岳民族の子供たちのための安全な避難所の話題を特集。	62' 00
4	第1巻 第3号(RVM1.3) 2005年 国際ロータリー	西アフリカの食糧危機に対する長期解決策、極貧に暮らすニカラグアの子供たち、北米のロータリー地区のクラブにより1日で行われた86件の社会奉仕プロジェクトの話題を特集。	41' 00
5	第2巻 第1号(RVM2.1) 2006年 国際ロータリー	ルーマニアの児童養護施設や病院施設への新鮮な牛乳の提供、南アフリカのエイズ孤児への医療と教育、2006年RI国際大会、ウィリアムB. ボイド2006-07年度R I会長、ロータリー財団の目標を特集。	51' 00
6	第2巻 第2号(RVM2.2) 2006年 国際ロータリー	インドでのポリオ撲滅、イラクの子供たちのための心臓手術「命の贈り物」、ボスニア・ヘルツェゴビナにおけるモスタル橋の再建などを特集。また、写真で綴るインドでのポリオ撲滅活動も収録。	33' 00
7	第2巻 第3号(RVM2.3) 2006年 国際ロータリー	ホンジュラスにおけるマイクロクレジット(小口融資)、青少年交換学生のマイラ・クストさん、米国ユタ州ソルトレイクシティで開催された2007年R I国際大会の様子をとらえたビデオを収録。	59' 00
8	第3巻 第1号(RVM3.1) 2007年 国際ロータリー	インドの貯水プロジェクト、ガーナ、リベリア、米国のクラブからの寄贈物資を備えた病院船、米国のポリオ歴史の展示、ブラジルでの青少年のための職業奉仕プロジェクトの話題を収録。	31' 00

No.	タイトル	内容	時間
9	第3巻 第2号(RVM3.2) 2008年 国際ロータリー	ブラジルの識字率向上プロジェクト、米国の食糧貯蔵トラックによる配給プロジェクト、チェコ共和国の障害者センターの話題を特集。また、写真で綴る米国カルフォルニア州南部の森林火災救済活動も収録。	33' 00
10	第3巻 第3号(RVM3.3) 2008年 国際ロータリー	李東建RI会長や、過去のロータリー・ビデオ・マガジンで人気のあった話題を特集。	32' 00
11	毎年あなたも100ドルを (Every Rotarian, Every year) 2004年 国際ロータリー	年次プログラム基金への寄付で支えられているロータリー財団プログラムや補助金の概要を感動的に紹介。	9' 00
12	ポリオ・プラス： 世界の子供たちへの贈り物 2006年 国際ロータリー	ポリオ撲滅へと一歩一歩進む中で、ロータリーの最新の活動を紹介するDVD。	11' 00
13	ロータリーの1億ドルのチャレンジ (Rotary's US\$100 Million Challenge) 2008年 国際ロータリー	ロータリーのポリオ撲滅と、今後3年間で1億ドルを拠出する「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」への継続した取り組みを紹介する感動的なDVD。	12' 00
14	ロータリーの遺産コレクション (The Rotary Heritage Collection) 2004年 国際ロータリー	歴史的なビデオ資料が1枚のDVDに収められたコレクション。収録内容：ポール・ハリス・ライブ1942、ロータリーの沿革、ポール・ハリスの行動と理想、大いなる冒険（英語のみ）。ロータリー創立50周年にエドワード・アーノルドとジム・バックスがハリウッドで1955年に製作した30分間のボーナス映像が収録されています。	57' 00
15	すばらしい贈り物 ロータリー米山記念奨学会 2008年 ロータリー米山記念奨学会	<ul style="list-style-type: none"> ・「世話クラブ・カウンセラー制度」を通じたロータリアンと奨学生のふれあい ・事業の沿革・概要 ・学友の活躍の姿、インタビュー（韓国取材映像） 	22' 00

No.	タイトル	内容	時間
16	心つないで、世界へ ロータリー米山記念奨学会の 学友たち 2009年 ロータリー米山記念奨学会	中国、台湾、モンゴル、ネパール、スーダン出身の、顕著な活躍を遂げる5人の学友を中心に紹介。	15' 00
17	国際ロータリー第2510地区 WCS検証ツアー 2010年 国際ロータリー第2510地区 世界社会奉仕委員会	タイ・ノンカイへのWCS検証ツアーの様子を収録。 (2010年1月7日～11日)	19' 43

スライドセット

No.	セ ッ ト 名	備 付 品	備 考
5	よりよい世界へ 向かって	・台本（日本語） ・スライド80枚（No. 79欠） ・カセット（日本語）	・所要時間22分
7	最も重要な人物	・台本（日本語） ・スライド40枚×4部（4部No 1－2欠） ・カセット（日本語）	新会員情報に適。 四大奉仕をそれぞれ解説。 二回に分けて利用するようすすめてある。 ・所要時間10分×4部
10	人類は大地に属する	・台本（日本語） ・スライド54枚 ・カセット（日本語）	生活環境問題。
11	ロータリー財団	・台本（日本語） ・スライド80枚 ・カセット（日本語）	奨学金、補助金制度の実際の運用ぶりを その成果について判りやすく解説。 ・所要時間15分
12	ロータリー青少年 指導者育成プログラム	・台本（日本語） ・スライド77枚 ・カセット（日本語他）	青少年の指導力の育成に助力する地区計 画の概要。
13	世界社会奉仕	・台本（日本語） ・スライド78枚 ・カセット（日本語他）	困窮している国々の生活向上の為に諸国 のR Cが協力している様子を紹介。
14	ザ・ロータリアン： 善意の歴史	・台本（日本語） ・スライド79枚 ・カセット（日本語）	ザ・ロータリアンとレピスタ・ロータリアの 紹介に始まり、その利用に及ぶ。 ・所要時間15分
15	広 報 活動している ロータリー	・台本（日本語） ・スライド60枚 ・カセット（日本語）	奉仕活動とその広報活動について説明。 ・所要時間15分
18	ロータリー： 奉仕の物語	・台本（日本語） ・スライド65枚（No. 65欠） ・カセット（日本語）	一般向けに作られているが、新会員情報 用にも好適。 ・所要時間20分
22	平和へのともしび 活動している 国際奉仕	・台本（日本語） ・スライド80枚 ・カセット（日本語）	世界各地の国際奉仕の実例集。 ・所要時間13分
23	はばたく財団学友	・台本（日本語） ・スライド80枚 ・カセット（日本語）	財団学友（奨学生、G S E）が自らの体験 を通じて財団の意義を説く。 ・所要時間15分

No.	セ ッ ト 名	備 付 品	備 考
24	将来に立ち向う ライラ	・台本（日本語） ・スライド80枚 ・カセット（日本語）	R Y L A の概要。 ・所要時間13分30秒
25	フィリピン大学 ロスバニヨス分校の ロータリーハウス	・台本（日本語） ・スライド63枚 ・カセット（日本語）	
26	トロント国際大会	・台本（なし） ・スライド40枚 ・カセット（日本語）	
27	青少年交換 クラブ・ プログラム用	・台本（日本語）12ページ ・スライド40枚	ロータリー青少年交換の基礎知識を提供するもの。ロータリークラブの役割、質疑応答も収められている。
P 1	ポリオ・プラス －われらの挑戦－	・台本（日本語） ・スライド43枚 ・カセット（日本語） ナレーターは、河郵文一郎P G	R I 第2510地区ポリオ・プラス委員会特別製作。ポリオの悲惨な症状にはじまり、ポリオ・プラス・キャンペーンの意義を説く。 ・所要時間22分
P 2	ポリオ・プラス・ プロジェクト	・台本（日本語） ・スライド28枚（一部欠番有） ・カセット（日本語）	日本ポリオ・プラス委員会製作。 ポリオ・プラス・プロジェクトの概要を説明。 ・所要時間10分
P 3	何故ポリオ・プラス なのでしょう	・台本（日本語） ・スライド80枚（一部欠番有） ・カセット（日本語）	R I 製作。 ポリオの症状、予防接種の効果を説明し、ポリオ・プラス計画の意義を説明。 ・所要時間15分

ロータリーソングカセットテープ（6本）

No.	内 容	No.	内 容
1	A 君が代	4	A われら日本ロータリアンの歌
	B それでこそロータリー		B Birthday Song
2	A 奉仕の理想	5	A 日も風も星も
	B 手に手つないで		B Smile-Sing A Song
3	A 我等の生業	6	A R-O-T-A-R-Y
	B 四つのテスト		B Sing Everyone Sing

1. ロータリーソングCD 2002年発行

		インストゥルメンタル	
1	君が代	2	君が代
3	ありがとうは私から	4	ありがとうは私から
5	花になろう 鳥になろう	6	花になろう 鳥になろう
7	日も風も星も	8	日も風も星も
9	奉仕の理想	10	奉仕の理想
11	いざ友よ	12	いざ友よ
13	限りなき道ロータリー	14	限りなき道ロータリー
15	歓迎の歌	16	歓迎の歌
17	結婚記念日のうた	18	結婚記念日のうた
19	おめでとう皆出席	20	おめでとう皆出席
21	理想にもえて	22	理想にもえて
23	R-O-T-A-R-Y	24	R-O-T-A-R-Y
25	ロータリーって何だろう	26	ロータリーって何だろう
27	SING EVERYONE SING	28	SING EVERYONE SING
29	SMILE-SING A SONG	30	SMILE-SING A SONG

31	それこそロータリー	32	それこそロータリー
33	週に一度の	34	週に一度の
35	手に手つないで (日本語版)	36	手に手つないで
37	手に手つないで (英語版)		
38	友	39	友
40	友達になろう (BE A FRIEND)	41	友達になろう (BE A FRIEND)
42	友ら集いて	43	友ら集いて
44	我がロータリーに栄えあれ	45	我がロータリーに栄えあれ
46	われら日本ロータリアンの歌	47	われら日本ロータリアンの歌
48	我等の生業	49	我等の生業
50	四つのテスト	51	四つのテスト

2. インターアクトの歌 ローターラクトの歌 2006 年発行

1	インターアクトの歌 (合唱)	2	インターアクトの歌(オーケストラ)
3	ローターラクトの歌 (合唱)	4	ローターラクトの歌(オーケストラ)

貸し出し図書(1)

No.	図 書 名	備 考
001	【ロータリー・モザイク】 1972年 A 5判、372ページ ハロルド T. トーマス 著 松本 兼二郎 訳	いかにしてロータリーが始められたか、そして、なぜロータリーの方針とそのプログラムが史実の示すような道を辿って、生成発展してきたかを解明しようとしている。著者は、1891年ニュージーランドに生まれ、1959～60RI会長。訳者は1961～62年度第370地区ガバナー。
002	【我が自叙伝】 1980年 A 5判、167ページ ハーバート J. テーラー 著 菅野 多利雄 訳	著者は、1930年代の世界恐慌時代に破産に瀕したアルミ製品会社を見事に再建したが、経営方針として氏が発案した「四つのテスト」は、国際ロータリーに採用され、ロータリアンの言行の指針となっている。 訳者は、1976～77年度第352地区ガバナー、1983～85年RI理事、塩釜RC会員。
003	【ロータリーの発生史】 1971年 B 5判、53ページ 小堀 憲助 著	1905～23年、初期ロータリーを主対象として、ロータリーの思想、奉仕概念の発生、奉仕の分野の拡大を説く。
004	【歌と世相で綴る ロータリー 75年史】 1980年 B 5判、4ページ 神戸東ロータリークラブ 編	
005	【火種はみんな持っている】 1965年 A 5判、152ページ 松本 兼二郎 講演寄稿選集 八幡ロータリークラブ	八幡RC創立60周年を記念して出版したロータリーのあらゆる分野にわたる随筆集。
006	【ロータリー入門書】 1979年 新書判、147ページ 前原 勝樹 著	ロータリーの入門の定本。あらゆる分野にわたり、ロータリー入門の書として広く活用されている。 新入会員贈呈用として適切。 著者は2560地区パストガバナー。
007	【ロータリー社会奉仕事例集】 1976年 新書判、229ページ 前原 勝樹 著	ロータリーの社会奉仕の本質と、本質に迫る手段としての事例を説く。 別掲『ロータリー入門書』と併せてロータリアンの必読の書。

貸 し 出 し 図 書 (2)

No.	図 書 名	備 考
008	<p>【ロータリー職業奉仕事例集】</p> <p>1975年 新書判、318ページ 前原 勝樹 著</p>	<p>職業奉仕を説くのに何故事例を重視するか、との著者の持論から始まる各職業毎の事例集。</p>
009	<p>【前原ガバナー講話集】</p> <p>1975年 B6判、87ページ 桐生ガバナー事務所編</p>	<p>ロータリーを平易に説く著者の独特の解釈に惹かれて読み進むうち、知らず知らずにはロータリーに対する理解が深まる。</p>
010	<p>【ようこそロータリーへ】</p> <p>1983年 改訂増補版 新書判、77ページ 佐藤 千寿 著</p>	<p>1974年、第358地区年次大会において、参加者に、著者佐藤ガバナーから贈られたものの増補改訂版。新会員の引き手として好適。</p>
011	<p>【フォアウェイ・テストは 前進する】</p> <p>1972年 B6判、39ページ 大阪ロータリークラブ 四つのテスト委員会</p>	<p>1971年9月号の『ザ・ロータリアン』に掲載された原文の翻訳。発祥から具体的な適用まで解説。</p>
012	<p>【職業奉仕の勤どころ】</p> <p>1971年 B6判、93ページ 第2660地区職業奉仕委員会編</p>	<p>職業奉仕の理念とは何か、その具体的実践方法について解説。神守源一郎氏、直木太一郎氏ほかの簡素な説明が載っている。</p>
013	<p>【米山梅吉伝 創意と奉仕の一生】</p> <p>1995年 A5判、166ページ 佐々木 邦 著</p>	
014	<p>【サービス思想の 意味するもの】</p> <p>1972年 B6判、66ページ 大阪ロータリークラブ</p>	<p>小冊子。サービスの本体に迫ろうとする好著。</p>

貸 し 出 し 図 書 (3)

No.	図 書 名	備 考		
015	<p>【ロータリー役員必携】</p> <p>1989年 新書判、314ページ 石井 省三 著</p>	<p>ロータリーの運営についての実務を体系化して判りやすく解説。</p> <p>著者の『幹実務入門』(S.50)『ロータリー実務入門』(S.51)の両書を全面的に改訂。増補したもので、新しいクラブ役員、理事、委員長には最適の書。</p>		
016	<p>【ポール・ハリスの故地をたずねて】</p> <p>1981年第256地区桐生大会記念 講演 B6判、25ページ 前原 勝樹 著</p>	<p>著者のポール・ハリスの故地訪問紀行。</p>		
017	<p>【ロータリー夜話】</p> <p>1987年 B6判、116ページ 津田 進 著</p>	<p>著者は、1984年～85年第2590地区ガバナー、現ロータリー文庫運営委員長。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>第一部</p> <p>ポール・ハリスの最初の論文 会員増強の中心課題 童心 綱領の第一 シカゴ規定審議会 からなる珠玉編。</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>第二部</p> <p>公式訪問余話 マレーシアの旅 地区協議会報告</p> </td> </tr> </table>	<p>第一部</p> <p>ポール・ハリスの最初の論文 会員増強の中心課題 童心 綱領の第一 シカゴ規定審議会 からなる珠玉編。</p>	<p>第二部</p> <p>公式訪問余話 マレーシアの旅 地区協議会報告</p>
<p>第一部</p> <p>ポール・ハリスの最初の論文 会員増強の中心課題 童心 綱領の第一 シカゴ規定審議会 からなる珠玉編。</p>	<p>第二部</p> <p>公式訪問余話 マレーシアの旅 地区協議会報告</p>			
018	<p>【ロータリークラブ】 —その理論と実態と批判—</p> <p>1982年 新書判、248ページ 小堀 憲助 著</p>	<p>ロータリークラブに所属していない一般の人達に、ロータリー運動の真の姿を理解してもらう為に書かれたもの。</p>		
019	<p>【ロータリー・ニュース】</p> <p>1973年 A5判、78ページ 直木 太郎 著</p>	<p>著者の随筆集とも言えるもの。ロータリーの歴史あり、哲学あり、3分間情報の資料としても好適の珠玉編。 (神戸RC週報に掲載されたものを一冊にまとめたもの)</p>		
020	<p>【ロータリーに関する180のQ & A】</p> <p>1980年 A5判、60ページ 山川 久明 編</p>	<p>1980年の第250地区 I G F の為に書かれたもの。 編者は1979～80年度第250地区のガバナー。</p>		

貸し出し図書(4)

No.	図 書 名	備 考
021	<p>【これがロータリー】</p> <p>1981年 A5判、120ページ 小中 義美 著</p>	ロータリー副読本として利用できる参考書。
022	<p>【われらのつどい】 －ロータリー物語(一)－</p> <p>1964年 A5判、99ページ 直木 太郎 著</p>	<p>日本でのロータリーの足跡を詳記。 特に、ロータリーの創立より日本のロータリーが一時国際ロータリーを離脱するまでを詳記。</p>
023	<p>【ロータリアンハンドブック】</p> <p>1989年 B6判、54ページ 発行者 安永 智徳</p>	新会員用の、簡便に理解し易いロータリー教本。
024	<p>【ロータリーの日本化】 －大夢翁土屋元作伝－</p> <p>1989年 B6判、368ページ 日出RC</p>	第272地区出身であり、かつ、日本のロータリーの草創期の大先覚者であった土屋元作翁を掘り起こし、一冊の本にまとめたもの。
025	<p>【ロータリーにおける 思考と行動】</p> <p>1972年 B6判、128ページ 菅野 多利雄 著</p>	<p>第1部はロータリークラブの目的と行動を判りやすく解説した新入会員用の初歩的なロータリー読本。 第2部は後にRI理事となった氏の、若き日のロータリー観が述べられている。</p>
026	<p>【医の奉仕】 －五十余年医の道を歩む－</p> <p>1986年 A5判、322ページ 小野 康平 著</p>	ロータリー歴33年の著者が、ロータリー、職業を通して奉仕とは何か？を探求したもの。

貸 し 出 し 図 書 (5)

No.	図 書 名	備 考
027	【ロータリーあれこれ】 -川崎RC創立15周年記念版- 1966年 B6判、142ページ 笹部 誠 著	第359地区PG笹部誠氏が刊行した9冊の同名の書を川崎RC創立15周年を機に集約して1冊としたもの。氏のロータリーに対する深い洞察が随所に見られる好エッセイ集。
028	【ロータリーあれこれ】 -川崎RC創立20周年記念版- 1971年 B6判、171ページ 笹部 誠 著	No.027【ロータリーあれこれ】の統計を訂正、追加し、その後改められた規定に添うようにしたもの。
029	【続ロータリーあれこれ】 1979年 B6判、32ページ 笹部 誠 著	No.028【ロータリーあれこれ】の続編。
030	【ロータリー発生史】 1972年 B6判、91ページ 小堀 憲助 著	昭和46年4月17日東京で行われた千種会第1回研修会においてのスピーチを綴ったもの。 No.003に加筆したもの。
031	【ロータリー通解】 1988年 A5判、69ページ ガイ・ガンディガー 著 小堀 憲助 著	アメリカ・フィラデルフィアクラブ会員、ガイ・ガンディガー著の小冊子を小堀憲助氏が日本語訳したもの。 末尾に1923年国際大会の決議第34号が資料として掲載されている。
032	【ロータリー思想の 理論構造】改訂版 1971年 B5判、116ページ 小堀 憲助 著	昭和46年8月開催された千種会第3回研修会での小堀氏の基調スピーチをもとに編集したもの。
033	【ロータリーの原点】 1985年 B6判、63ページ 小堀 憲助 著	小倉東ロータリークラブ創立25周年記念特別講演をまとめ小冊子にしたもの。

貸 し 出 し 図 書 (6)

No.	図 書 名	備 考
034	<p>【ロータリーの初心を たずねて】</p> <p>1971年 B6判、54ページ 小堀 憲助 著</p>	<p>著者が第352地区名川RCで行った初期ロータリー史に関する講演をまとめたもの。</p>
035	<p>【ロータリアン必携】</p> <p>1982年 A5判、7冊 国際ロータリー</p>	<p>経験豊かなクラブ指導者にも、新ロータリアンにも等しく役立つ豊富な情報が記載されている。 “総論” “職業奉仕” “社会奉仕” “国際奉仕” “クラブ奉仕” “青少年の為の諸活動” “ロータリー財団” の7部門</p>
036	<p>【ロータリアン必携】</p> <p>1995年、3冊 国際ロータリー</p>	<p>No. 035【ロータリアン必携】の追加版。 “ロータリーの概観” “奉仕への献身” “ロータリー財団” の3部門。</p>
037	<p>【我が分区のIGF (岩見沢RCを中心に)】</p> <p>1989年 B5判、16ページ 岩見沢東ロータリークラブ</p>	<p>1988～89年、第3分区でのIGFの記録誌。</p>
038	<p>【ロータリーにおける 社会奉仕を考える】</p> <p>1978年、57ページ 稲田 又男 著</p>	
039	<p>【奉仕こそが我がつとめ Service is My Business】</p> <p>1956年改訂発行 B6判、143ページ 小林 雅一 訳</p>	<p>国際ロータリー発行の『Service is My Business』を東京RCの元会長、小林雅一氏が翻訳したもの。</p>
040	<p>【我等のなりわい －職業奉仕の手引－】</p> <p>1976年 B6判、106ページ RI第362地区職業奉仕委員会 編集</p>	<p>クラブ活動としての職業奉仕に取り組むための道しるべ。</p>

貸し出し図書(7)

No.	図 書 名	備 考
041	【平和への七つの道】 1959年 A5判、118ページ 国際ロータリー	ロータリアンが世界の平和に向かってすすんでいる「道」について書かれたもの。
042	【おゝロータリアン】 -職業奉仕とは- 1975年 B6判、84ページ 金沢北ロータリークラブ	職業奉仕の基礎を訓えるロータリアン必読の教科書。
043	【国際ロータリー 日本50年史稿】 1970年 B5判、209ページ 直木 太郎 著	
044	【東京ロータリークラブ 50年のあゆみ】 1970年 変形A4判、146ページ 東京ロータリークラブ	
045	【ロータリー日本五十年史】 1971年 B5判、430ページ ロータリー日本五十年史編集 委員会	
046	【ロータリー日本六十年史】 1982年 B5判、404ページ ロータリー日本史委員会編	

貸 し 出 し 図 書 (8)

No.	図 書 名	備 考
047	【わがロータリーへの道】 -抄録- 1978年 B5判、98ページ ポール・ハリス 著 鈴木 徹 竹山 涼一 若狭 武司 共訳	ポール・ハリスの三部作『The Founder of Rotary』 『This Rotarian Age』『My Road to Rotary』の最後のものを 当地区の竹山PG他が訳したもの。 訳自体が名文で読む人に感動を与える。
048	【ロータリーへの私の道】 -抜粋- 第2版 B5判、102ページ ポール・ハリス 著 国際ロータリー 訳	上記の抄録をRI本部で翻訳したもの。
049	【職業奉仕の研究】 1980年 18ページ 岐阜地域RC研究資料 前原 勝樹 著	岐阜地域のロータリー研究会における前原勝樹パストガバ ナーの講演。小冊子ではあるが、全5章からなり、職業奉仕 の何であるかが簡明に述べられている。職業奉仕を理解する ためには特に、前半の3章(第1章：職業奉仕の位置付け 第2章：職業奉仕の発生と展開 第3章：職業奉仕の基本精 神)が有効。
050	【職業奉仕について】 1967年 42ページ 宮崎RC 岩切 章太郎 熊本南RC 右田 道夫	1967(昭和42)年の第370地区年次大会の職業奉仕部門 の資料。岩切章太郎氏と右田道夫氏の対談の形式をとってい るが、宮崎交通の社長としても著名な岩切氏の職業観があま す所無く述べられている。
051	【会員推薦に必要な ロータリーの知識】 1989年 54ページ 山崎 栄一 著	会員を推薦する為の手引書であるが、入会候補者へのイン フォメーションにも好適の書。
052	【フォアウェイ・テストの 日本語訳は正しいか】 1974年 20ページ 大阪RC 塚本 義隆 著	フォアウェイ・テストは物差である。行為に出る前に正し い判断を下す、そのための尺度に利用されるものであるとい うハーバード・テーラーの意向に賛同する著作が、日本語訳 の誕生のいきさつと、その訳語が正当か否かを論ずる。

貸 し 出 し 図 書 (9)

No.	図 書 名	備 考
053	<p>【職業奉仕委員会活動について考える】</p> <p>1989年 34ページ R I 第254地区職業奉仕委員会</p>	<p>昭和51年に発刊された福地義男パストガバナー（当時は地区職業奉仕委員会委員）編集の「職業奉仕の手引」を、職業奉仕の新方針が提示されたのを機に新しい資料を追補収録して再刊されたものであるが、職業奉仕委員長には絶好の手引書である。</p>
054	<p>【ロータリーの理想と友愛】</p> <p>1980年 295ページ ポール・ハリス 著 米山 梅吉 訳</p>	<p>ポール・ハリスの3部作の一つ『This Rotarian Age』の訳。1935（昭和10）年R Iから出版されたものを、翌年米山梅吉氏が翻訳したものであるが、氏独特の麗筆による翻訳も素晴らしい。</p>
055	<p>【ロータリーのしるべ】</p> <p>1990年 B 5判、104ページ 広島県8RC</p>	<p>広島市内8RCの『ロータリーのしるべ』編集委員会の手によるもので広島市内のロータリーに関する記述が多いが“ロータリー小辞典”などが含まれており、新会員には参考になる。</p>
056	<p>【常識関門】</p> <p>1937年 B 6判、203ページ 米山 梅吉 著</p>	<p>米山梅吉翁の生涯と思想を知るためには最適の書。「常識とは畢竟健全にして最良の判断をもたらすべきものである」「禅もまた常識である」などの言葉に翁の意図する“常識”の意味を窺うことができる。また、第2部：思い出には少年時代・青年時代・米国留学・三井入社までの思い出が綴られている。</p>
057	<p>【ロータリーのイメージ】 一心に描かれた世界</p> <p>1991年 182ページ</p>	<p>世界でロータリーの活動や規模についてご存知のない方のために、世界の隅々から寄せられた物語を生き生きと劇的に伝えている写真集。</p>
058	<p>【ロータリーに関する 十四の断章】</p> <p>1973年 147ページ 松井 幸雄 著</p>	<p>小堀憲助氏の講義、著書を参考として書かれ、ロータリーの功德についての原理解説を試みている。</p>
059	<p>【ロータリー財団要覧】</p> <p>185ページ</p>	<p>ロータリー財団の全てに関する情報を容易に参照出来るように作成されている。又、この「要覧」に異なる点は基本的なインフォメーションを一つの資料として要約している。</p>

貸 し 出 し 図 書 (10)

No.	図 書 名	備 考
060	【東京ロータリー クラブの70年】 1990年 185ページ 東京ロータリークラブ	1920年第一次大戦不況のなか米山梅吉ら24名で我が国最初のロータリークラブが誕生し、70年経った現在不幸かつ苦難を乗り越えて成長した過程を目で見た歴史で綴っている。
061	【ロータリーの広報のあり方】 1990～91年度、15ページ	R I 第264地区第1回クラブ広報委員長会議ロータリー活動をマスコミに取り上げてもらうために、マスコミの立場で語った当時の日本経済新聞和歌山支局長の講演記録。
062	【国際ロータリークラブ 第70区第一回 クラブ・アッセンブリー】 10ページ	昭和6年9月19日京都ホテルにて開催された国際ロータリークラブ第70地区の第1回アッセンブリーの記録。冒頭米山梅吉の演説が記録されている。
063	【ロータリーに就いて】 1930年 井坂 孝 著	昭和2年6月、横浜ロータリークラブの設立に際し、第70地区のガバナーを務めることになる同クラブ井坂孝が「ロータリーとは如何なるものか」を説明したもの。
064	【昭和九年八月 ロータリーを語る】 国際ロータリー第70区 区代表 村田 省蔵	ロータリーの定款、細則、慣習等を根本として、通俗的にロータリーとはどんなものかを記述した物です。 ロータリーを未だ知らぬ人、新たにロータリークラブ会員となった人にも役立つものです。
065	【日満ロータリー月報 日満ロータリー連合会 創立記念号】 1939年（昭和14年11月）	昭和15年5月第1回、日満ロータリー連合会が横浜で開催されたが、その後R I を脱退したのでこれ以後開催されなかった。 創立記念号の中に東部（第70区）として「函館倶楽部」の近況が掲載されている。
066	【日満ロータリー第一年次 総合大会案内】 1940年（昭和15年5月）	大会当日の配られた資料（パンフレット、小冊子）
067	【日満ロータリー 総合会の機構 ロータリー倶楽部の構成】 1940年（昭和15年）	国際ロータリーの主義・理想を我国に援用して普及させる為、昭和14年のクリーブランド世界大会に日満ロータリー会員の熱意が改革案として提出され、主張が通り新規約となった。

貸し出し図書(11)

No.	図 書 名	備 考
068	【日満ロータリー総会規約 及ロータリー定款及細則】 1940年（昭和15年）	昭和14年6月13日、国際ロータリー中央事務局より日満両国におけるロータリー機構改正に関するR I 理事会の決議として交付されたものに準じて作られた総会規約と定款及細則。
069	【定款及細則】 1938年（昭和13年4月） 国際ロータリー第70区 ガバナー事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリー倶楽部標準定款及細則 ・国際ロータリー定款及細則
070	【米山梅吉】 1986年、617ページ 米山梅吉先生伝記刊行会 編	人物研究論的な立場からの米山梅吉の実録。
071	【福島喜三次伝】 1966年、102ページ 有田ロータリークラブ	日本人第1号のロータリアン福島喜三次の伝記。
072	【ロータリー余話】 1994年、106ページ 津田 進 著（パストガバナー）	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーの難問（起・承・転・結） ・第5の男（第5の男・ザ・ロータリアン発行情報・ハリリー・ラグルスは語る） ・規定審議会両月抄（シカゴの雨・シンガポールの月）
073	【ロータリー夜話・茶話】 <抜粋編> 1994年、141ページ 津田 進 著（パストガバナー）	<ul style="list-style-type: none"> ・会員増強の中心課題 ・マレーシアの旅 ・魔法の杖 ・シッタールタ ・二頭の鹿 ・対談 長瀬富郎 ・1930年 フランク L マルフォランド
074	【おもろいヤンキーつむじ風】 1990年、233ページ 西村 宗 著	ことば、生活習慣の違いから次々に衝突をくり返しながらもオローサン（著者夫人）の支えで徐々に日本の生活にとけ込んでゆくアメリカ女子高生（ジェーン）の姿がユーモラスに語られる。ホームステイ顛末記。
075	【ロータリー運動とは…】 1991年、95ページ 小堀 憲助 著	講演三篇を文章化したもの。 <ul style="list-style-type: none"> ・小林ロータリークラブ創立第30周年記念講演 ・大村北ロータリークラブ創立第15周年記念講演 ・八幡浜ロータリークラブ

貸 し 出 し 図 書 (12)

No.	図 書 名	備 考
076	【はげすずめ】 1974年、139ページ 安野 譲次 著	一宮RCで会長2回、地区ガバナー2回、国際協議会の討議リーダーを2回やられ、過去24年のロータリーライフの間に感じたことや、教えられたことを自分なりに書き綴った。
077	【あなたの地球社会を知れ】 21ページ 国際ロータリー	地域社会の改善という仕事において、地域社会の必要事項と問題の調査を援助するために作られた。8種類の主題ごとの質問表を提案。
078	【ロータリーと私 奉仕こそがわがつとめ】 1979年、90ページ 秋山 康之進 著	パストガバナー（1969-1970年度）秋山康之進氏（札幌ロータリークラブ）のロータリーライフについて綴られたもの。
079	【世界と共に】 1964年、129ページ 直木 太郎 著	前編である「われらのつどい」の続きで、1945～1964年頃までの国際ロータリーにおける日本のロータリークラブの変遷をまとめたもの。
080	【ロータリーへの道 改訂版】 1993年、350ページ ポール・ハリス 著 柴田 實 訳	ロータリーの創始者であるポール・ハリスの自叙伝を翻訳したもの。
081	【はぐるま】 1978年、123ページ 函館東ロータリークラブ	函館東ロータリークラブ創立20周年を記念して制作された職業奉仕事例集。職業奉仕委員会の事業他、各会員がそれぞれの職業奉仕を主軸とした職業観、生活信条、体験談を寄稿しまとめたもの。
082	【続はぐるま】 1981年、148ページ 函館東ロータリークラブ	No.081【はぐるま】の続編。 ロータリーに関する事例に限らず、会員各自の生活信条、体験談、健康法、趣味、職業上の信念、自己業界の現況、卓話の集積、奉仕事例等の寄稿をまとめたもの。
083	【ロータリーを巡るエッセー】 1980年、157ページ 佐竹 郁夫 著	旭川ロータリークラブ元会長 佐川郁夫氏を悼み、氏のエッセイ等をまとめたもの。

貸し出し図書(13)

No.	図 書 名	備 考
084	<p>【ただいま、日本人～留学生日本印象記】</p> <p>1980年、103ページ 国際ロータリー第258地区 R I 75周年記念事業推進委員会</p>	<p>国際ロータリー創立75周年を記念し、ロータリーの青少年に関するプログラムによって日本に留学している学生に日本の印象を綴ってもらい、まとめたもの。</p>
085	<p>【奉仕の一世紀】 国際ロータリー物語</p> <p>2003年 デイビッドC. フォワード 著 日本語訳監修 菅野 多利雄</p>	<p>ロータリー創立100周年のためにR Iが著作を依頼したものの。ロータリーの歴史、プログラムの発展、ロータリアンが世界を変えた実例などを鮮明に綴った一冊。驚くべき事実、語られたことのない逸話、未公開写真などが豊富に紹介。</p>
086	<p>【Golden Strand】</p> <p>1998年、323ページ Oren Arnold 著 田中 毅 訳</p>	<p>シカゴ・クラブの60年の歩みを小説風書き綴ったもの。すべての奉仕クラブのマザー・クラブとして、試行錯誤を繰り返しながら歩んできたシカゴ・クラブの歴史を学ぶことができる。</p>
087	<p>【The Meaning of Rotary】 ロータリー解析</p> <p>1999年、99ページ Vivian Carter 著 田中 毅 訳</p>	<p>四大奉仕に分割されたロータリーの理念と活動を、会員に理解してもらうために書かれた啓蒙書。</p>
088	<p>【職業倫理】</p> <p>1989年、62ページ 東京東ロータリークラブ発行 佐藤 千壽 著</p>	<p>佐藤千壽バスターガバナー（東京東RC）による職業倫理についての解説。</p>
089	<p>【ロータリーと禁欲の倫理】</p> <p>1991年、59ページ 大分ロータリークラブ発行 佐藤 千壽 著</p>	<p>1991年大分ロータリークラブ創立40周年記念式典における、佐藤千壽バスターガバナーの記念講演。</p>

貸 し 出 し 図 書 (14)

No.	図 書 名	備 考
090	【本卦還り】 -新千年紀を展望して- 1999年、61ページ 国際ロータリー第2640地区 国際ロータリー第2800地区 佐藤 千壽 著	1999年に開催された第2640地区職業奉仕委員長会議における佐藤千壽パストガバナーの講演。
091	【一年】 この長くてこのつかの間のもの 1976年、159ページ 後藤 光正 著	飯田南ロータリークラブの元会長、後藤光正氏の1975-1976年度に於ける会長司会時間の記録。
092	【ふりかえれば未来が見える】 -芝染太郎伝- 1996年、139ページ 国際ロータリー第2820地区 芝染太郎調査研究委員会	東京ロータリークラブの会員であり、日満ロータリー連合会の初代専任幹事であった芝染太郎の足跡を調査研究し、まとめたもの。
093	【私のめざしたロータリー この一年】 1978年、232ページ 田中丸 善三郎 発行	田中丸善三郎パストガバナー（1976-1977年度、当時370地区）の関係者の方、ロータリアンの方からの寄稿、ご本人の原稿をまとめたもの。
094	【一冊の本】 1983年、217ページ 山賀 勇 著	小樽ロータリークラブの山賀勇パストガバナー（1982-1983年度、当時251地区）が身辺雑記を綴った記録。
095	【落穂集】 1976年、171ページ 青森ロータリークラブ 三浦 永祐 発行	青森ロータリークラブの斉藤堅治パストガバナー（1964-1965年度、当時352地区）のロータリー情報懇談会での講演。
096	【ロータリーの四季】 1995年、302ページ 小久保 晴行 著	東京江戸川ロータリークラブの小久保晴行パストガバナー（1994-1995年度、第2580地区（東京・沖縄））のガバナーの記録。

貸し出し図書(15)

No.	図 書 名	備 考
097	【ロータリー随想集】 お茶のあとに 2000年、93ページ 高松北ロータリークラブ 藤川 幸助 著	著者が高松北ロータリークラブ、1997-98年度の会報に一年に亘って掲載した随想をまとめたもの。
098	【マスター・フォア ・サービス】 1998年、248ページ 白石 欽一 著	札幌手稲ロータリークラブの白石欽一パストガバナー(1990-1991年度、第2510地区(北海道西部))による札幌手稲ロータリークラブ創立以来の歴史とガバナー就任以来の記録。
099	【永遠の課題・職業倫理】 2008年、217ページ 佐藤 千壽・深川 純一 著 伊丹ロータリークラブ 発行	伊丹ロータリークラブ創立50周年を記念し、佐藤千壽パストガバナー(東京東RC)、伊丹ロータリークラブ深川純一会員による職業奉仕、職業倫理についてまとめたもの。
100	【今田 恵】 一人とそのロータリー思想ー 1982年、212ページ 「今田恵のロータリー思想」を 発掘する会 編集 西宮ロータリークラブ 発行	西宮ロータリークラブの今田恵パストガバナー(1958-1959年度、当時365地区)の関係者の方、ロータリアンの方からの寄稿、ご本人の遺稿をまとめたもの。
101	【過ぎし時に敬意を表して： ポール・ハリス語録】 1996年、147ページ 国際ロータリー 発行	ロータリーの創始者ポール・ハリスの講演と著書からの感動的な引用の数々。
102	【大夢翁 土谷原作】 1996年、198ページ 日出ロータリークラブ第二次 土屋原作委員会 編集 日出ロータリークラブ 発行	草創期の大阪ロータリーで活躍し、斯界の発展に尽くした大夢翁土屋原作氏の伝記。氏の出身である日出ロータリークラブによって発刊。
103	【ロータリー茶話】 1989年、143ページ 津田 進 著	<ul style="list-style-type: none"> ・魔法の杖 ・二頭の鹿 ・対談・長瀬富郎 ・シンガポールの月 ・シッタータ ・四つのテストの物語 ・1930年・マルフォランド

貸 し 出 し 図 書 (16)

No.	図 書 名	備 考
104	【ロータリー実務入門】 1976年、193ページ 石井 省三 著	幹事、役員並びに各委員長のためにクラブの実務を体系し、必要な知識や手続、任務等をわかりやすく説明。
105	【ロータリーの創始者 ポール・ハリス】 1976年、157ページ 京都西南ロータリークラブ 刊行	ロータリーの創始者ポール・ハリスの生活記録。
106	【我が自叙伝 改訂版】 1980年、219ページ ハーバート・J・テラー 著 菅野 多利雄 訳／発行	「四つのテスト」の発案者で実業家のハーバート・J・テラー氏が「四つのテスト」を如何にして考察し、実践されたかが詳細に記述されている。
107	【ロータリーの真髓】 27ページ 第2760地区職業奉仕委員会	【ロータリーの真髓】 をテーマに第2680地区パストガバナー深川純一氏が第2760地区職業奉仕委員会委員長会議にて行った講演（2008. 8. 21）。
108	【職業奉仕とは】 2009年、20ページ 尾道ロータリークラブ職業奉仕委員会	【職業奉仕とは】 というテーマで第2680地区パストガバナー深川純一氏が尾道ロータリークラブ、尾道東ロータリークラブ共催による講演会での講話。（2009. 9. 11）。

貸 し 出 し 図 書 (17)

※全編英文です。

No.	図 書 名	備 考
E-1	<p>【Rotary ?】</p> <p>1934年 変形A 5判、293ページ 英文 シカゴ・ロータリークラブ</p>	<p>シカゴロータリークラブが、シカゴ大学に委託して製作した、ロータリーの調査報告書。</p> <p>ロータリーの発生に始まり、シカゴRCの分析、ロータリーの本質、ロータリーの役割、会員制度の問題、組織論、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を論じている。本書には、第三者的立場からロータリーを論じているとの批判もあるが、ロータリーの歴史を辿り、ロータリーに理解を深めるには好著。</p>
E-2	<p>【Adventure In Service】</p> <p>1949年 初版 1977年 改版 変形A 5判、172ページ 英文 国際ロータリー</p>	<p>ロータリーの概略をまとめたもの。</p>
E-3	<p>【HORIZEN OF HOPE / Rotaty in Action】</p> <p>1987年 変形A 5判、172ページ 英文 国際ロータリー</p>	<p>世界各国のロータリー行動計画と実績の紹介。</p>
E-4	<p>【Constitution of Rotary International】</p>	<p>国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリークラブ定款、推奨クラブ細則 等。</p>
E-5	<p>【What is the Rotary Club】</p>	<p>作成年月日は不明だが、国際ロータリーが「ロータリーとは何か」と題し、ロータリープログラムとロータリーの精神を説明したパンフレット。</p>
E-6	<p>【A TALKING KNOWLEDGE OF ROTARY】</p>	<p>作成年月日は不明だが、国際ロータリーが「ロータリーの理解のために」と題し、ロータリーの目的、会員の義務を説明したパンフレット。</p>
E-7	<p>【MEMBERSHIP IN ROTARY】</p>	<p>1930年に国際ロータリーが「ロータリー会員とは」と題し、会員に求められる適性等について説明したパンフレット。</p>
E-8	<p>【Synopsis of ROTARY】</p>	<p>1931年9月に発行されたロータリーの概要を述べた物。</p>
E-9	<p>【ROTARYCLUB ATTENDANCE RULES】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・例会出席のルール。 ・各クラブからの質問とそれに対する返答が記載

貸 し 出 し 図 書 (19)

No.	図 書 名	備 考
環-1	<p>【地球環境と人類の生存】</p> <p>1989年 ブックレット21 近藤 次郎 講演、著 創価学会21世紀青年委員会 編</p>	<p>人口増加とエネルギー消費の膨張、二酸化炭素濃度の上昇による温室効果、激減する熱帯雨林、深刻な森林破壊をもたらす酸性雨、これらの環境破壊の原因とプロセスをきわめて平易に解説。</p>
環-2	<p>【地球環境キーワード事典】</p> <p>1990年 155ページ 環境庁長官官房総務課 編集</p>	<p>地球環境問題に取り組み困難に立ち向かう時、力になる正確な知識として参照できる。</p>
環-3	<p>【大気汚染と気候の変化】 人間社会と気候の関係 気象学のプロムナード11</p> <p>1982年 223ページ 原田 朗 著</p>	<p>大気汚染や又その他の大気への働きかけによって大気の状態を変え気候に影響を及ぼし始めている因果関係を説明。</p>
環-4	<p>【地球規模の環境問題(II)】</p> <p>1990年 393ページ 学者・行政・市民らが執筆者 約100名が結集</p>	<p>地球環境問題は21世紀に向かう人類が避けては通れない問題である、なぜならば自然科学的背景のみならず経済、社会、政治、市民生活とのかかわりまで広く視野に入れて著書してある。</p>
環-5	<p>【地球温暖化の対策技術】</p> <p>1990年 324ページ 公害資源研究所 地球環境特別研究室 編</p>	<p>地球環境問題に取り組むに当たり、従来の知識をとりまとめ、さまざまな方面への研究の展開を図るに当たっての基礎を示すという意義を持ったもの。</p>
環-6	<p>【温室効果ガスと地球温暖化】</p> <p>1989年 167ページ 生田 豊朗・茅 陽一 唐沢 正義・田中 紀夫 著</p>	<p>大気環境の問題としてオゾン層の破壊、酸性雨の増加、地球温暖化の三つの要素がありその影響と対策展望について。</p>
環-7	<p>【21世紀の地球環境】 気候と生物圏の未来</p> <p>1987年 NHKブックス 225ページ 高橋 浩一郎・岡本 和人 編著</p>	<p>二酸化炭素濃度の増加、酸性雨、気候変動の生態系に及ぼす影響、核の冬など人類生存にかかわる重要知識の紹介書。</p>

貸 し 出 し 図 書 (20)

No.	図 書 名	備 考
環－ 8	【暮らしの中のゴミ対策】 1990年 228ページ 坂田 龍松 著	都市にまつわる一つの大きな問題としてゴミを取り上げ、処理の主役を担う焼却炉にはどんなものがあるか国内各社の技術成果の紹介。
環－ 9	【病める地球をどう救うか】 第三ミレニアム人類への提言 1989年 203ページ 綿抜 邦彦 監修 世界平和教授アカデミー 編集	6名の高名な方々の執筆により、21世紀における先進国としての日本の世界に対する役割に関して、それぞれの分野を中心として今後の親類の生存に向けて提言している。
環－ 10	【地球環境と人間】 1989年 299ページ 人類とエネルギー研究会 編著	地球環境問題の所在を明らかにし、国際的に議論されていることは、かけがえのない地球を守るために必要なことで責任もある。そのためにこの書が役に立つといえる。
環－ 11	【フロン世界の対応・ 技術の対応】 1989年 256ページ 富永 健・唐沢 正義 鈴木 克憲・石川 延男 森田 昌敏 5名の著	オゾン層保護のため、フロン、オゾン問題を判り易く解説した教養書でオゾン破壊の原因となる化学物質フロンを中心テーマに据え、オゾン破壊のメカニズムと環境影響、国内外の対応策代替フロンの開発などをそれぞれの分野の専門家が執筆した書物。
環－ 12	【環境の限界は技術を超える】 1990年 262ページ 小野田 猛史 著	環境破壊は技術の発展が社会的、政治的な要因で抑制されていることに起因していることを明らかにしている書。
環－ 13	【地球温暖化を防ぐ】 1990年 NHKブックス 230ページ 環境庁(地球温暖化問題研究会) 編	温暖化問題を視点に据え、地球を守るための道を提示する書。
環－ 14	【地球にやさしい生活術】 1990年 206ページ ジョン・シーモア ハーバード・ジラード 著 霜田 栄作 監訳	緑の惑星を守るために、あなたが今日からできること。 ・なぜ浪費全盛の時代にエコロジカルな生活をめざすのか。 ・有機農法は環境にやさしい。 ・地元の産品を大事にしよう 他

貸 し 出 し 図 書 (21)

No.	図 書 名	備 考
環－15	【テラスで読む地球環境読本】 1990年 218ページ 日本経済新聞社 編	フロンガスによるオゾン層破壊。CO ₂ による大気の温暖化、森林の減少・砂漠化…。今、私たちがなすべきことは何か？経済の成長と環境保護は両立し得るのか？
環－16	【地球環境最前線】 1990年 266ページ 朝日新聞「地球環境」 取材班 編	国際シンポジウム(89.11.15～16)「どう守る地球環境－市民活動の役割、討論要旨」を収録。 今、できることは何か。砂漠化・熱帯林減少・海洋汚染、酸性雨、地球の温暖化とオゾン層破壊、そして……。
環－17	【地球環境報告】 1988年 258ページ 石 弘之 著	地球生態系の崩壊は北極から南極成層圏から深海底までとグローバルな範囲で加速度的に進行している。80ヶ国以上を自らの足で調査した著者が最新のデータを折り込み傷ついた地球の現状を訴える。
環－18	【地球環境の政治経済学】 －新グローバリズムと日本－ 1990年 232ページ 環境庁地球経済研究会 著	1990年代は地球の未来を決定する転換の10年である。その転換期に求められる新しい政策、そしてその基礎となる政策科学と哲学を、地球環境を守るための政治経済学として提示している。
環－19	【地球・宇宙・そして人間】 1987年 302ページ 松井 孝典 著	46億年の知的大紀行。広大無辺の宇宙空間に漂う太陽系唯一の青い惑星、地球だけになぜ海が存在し、知的生命、人間が存在するのか、水惑星、地球誕生の起源と進化の謎を解いたトップ・サイエンスの世界をつづる。
環－20	【地球環境用語辞典】 1990年 353ページ E・ゴールド・スミス・編 J・ラブロック他 著 不破 敬一郎 小野 幹雄 監修	第1部～人類自然の秩序、食料援助、チェルノブイリ以後の核エネルギー、人類とガイア説、酸性雨と森林の衰亡、水は飲むのに適しているか？ 第2部～農業の環境保全、エネルギー・生態系の基礎的概念、暮らしといのち－保健法、核、汚染、第三世界について373項目を収録。

文献資料室の文献の使用について

別紙使用申込書に必要事項を記入して、申込み責任者（幹事又は担当委員長）署名の上、文献資料室宛にご送付下さい。

- ※ 移送費は、返送費用も含めて申込みクラブの負担となります。
 - ※ 用済次第速やかに文献資料室宛ご返送下さい。
 - ※ 宅急便（着払）で送りますから「送付先」は詳しく書いて下さい。
 - ※ 資料の貸出し期間は、全て2週間ですので厳守願います。
 - ※ DVD・ビデオのダビングはご遠慮願います。
- ※ 宛先 〒060-0002 札幌市中央区北2条西4丁目 北海道ビル 902
札幌市内ロータリークラブ合同事務所内
「第2510 地区文献資料室」 ☎(011)231-1297
FAX(011)222-2744

使 用 申 込 書

第2510地区文献資料室 殿

クラブ名	送付先	
使用日時	TEL	
使用目的	FAX	
使用資料名	No. _____	(DVD・ビデオ・スライド・図書)
	資料名 _____	
上記の通り申し込みます。		
年 月 日		
責任者署名		
処 理 欄		

(切 取 線)

使 用 申 込 書

第2510地区文献資料室 殿

クラブ名	送付先	
使用日時	TEL	
使用目的	FAX	
使用資料名	No. _____	(DVD・ビデオ・スライド・図書)
	資料名 _____	
上記の通り申し込みます。		
年 月 日		
責任者署名		
処 理 欄		

使用申込書

第2510地区文献資料室 殿

クラブ名	送付先	
使用日時	TEL	
使用目的	FAX	
使用資料名	No. _____	(DVD・ビデオ・スライド・図書)
	資料名 _____	
上記の通り申し込みます。		
年 月 日		
責任者署名		
処理欄		

(切 取 線)

使用申込書

第2510地区文献資料室 殿

クラブ名	送付先	
使用日時	TEL	
使用目的	FAX	
使用資料名	No. _____	(DVD・ビデオ・スライド・図書)
	資料名 _____	
上記の通り申し込みます。		
年 月 日		
責任者署名		
処理欄		